

## 中川 勲 議員（代表質問）

### 1 防災・減災対策について

- (1) 富山県地域防災計画が修正されたが、滑川市の対応は。
- (2) 津波に対する対策と市民への周知は。
- (3) 防砂林の増設はできないのか。また、現在の防砂林の維持管理に全面的協力を。
- (4) 防波堤の増強、そして第2防波堤の設置はできないか。
- (5) 学校での防災・減災対策は。
  - ア 児童生徒の通学路の安全対策は十分か。
  - イ 天井照明器具の落下防止対策はしてあるのか。
  - ウ 窓ガラスの飛散防止対策はしてあるのか。
  - エ 非常用発電機の設置はしてあるのか。
- (6) 竜巻を想定した対策は考えているのか。

### 2 寺家・田中小学校の耐震化について

- (1) 方針は決まったのか。
- (2) 校区での説明会での意見はどうであったか。
- (3) いつまでに完成させるのか。
- (4) エレベーターの設置は考えているのか。
- (5) 寺家小学校で、不便と言われている点を改善するのか。

### 3 市庁舎、市民会館本館の耐震化について

- (1) エレベーターの設置をすべきと思うが。

- (2) 省エネ、窓ガラス補強に対応させるため、フィルムを張り付けては。
- (3) いつまでに完成させるのか。

#### **4 防災拠点を市庁舎からスポーツ・健康の森公園へ移すのか**

#### **5 震災がれき処理について**

- (1) 富山地区広域圏での受け入れ案に対する市長の考えは。
- (2) 産業厚生建設委員会で、岩手県山田町へがれきの視察に市職員が担当課より1人同行すると聞いているが、それでいいのか。
- (3) 富山地区広域圏での受け入れについて、市民への説明会が必要ではないか。

#### **6 並行在来線新駅設置に対する市長の考えは**

#### **7 滑川市の観光について**

- (1) 今シーズンのほたるいか海上観光の実績と反省は。また、来シーズンに向けた課題は何か。
- (2) 多くのマスメディアを通じて全国に「ほたるいかのまち滑川」が紹介され、PR効果があったとのことだが、今後それをどのように生かしていくのか。
- (3) 滑川市 氷見市間で観光船を運航するとのことであるが、どのような内容か。
- (4) 行田公園が花菖蒲の時期となったが、今年の花の状況とPRは。
- (5) 旧町部の町おこしが市民主体で活発に行われている。また、市内には個人が所有する歴史あるすばらしい建造物が各所にある。滑川市として

積極的に活動や維持管理・保存及び活用に協力すべきと思うが。



## 森 結 議員（一般質問）

### 1 市民会館大ホール耐震指標問題について

- (1) 市民会館大ホールの耐震工事、改築を含めた第2期まちづくり交付金事業を中止したのはなぜか。
- (2) 第2期まちづくり交付金事業申請のため、市民会館大ホールの耐震調査が行われ、「結果いかにかわらず事業は行う。」との発言があったが、このことについて調査委員会で議論になったか。
- (3) 耐震診断の結果にかかわらず市民会館大ホールを耐震化、改修をするならば、なぜ、400万円もかけて耐震調査がされたか。
- (4) 庁議の会議録が無いことが、調査の進まない原因とも思える。上田市政になってからは、庁議の会議録はどうなっているか。
- (5) 市民会館大ホールの耐震指標が、あまりにも低いと疑問に思ったのは市長自身か。
- (6) 耐震指標改ざんの真相はどうあれ、上田市長は市長在任中は改築、改修をやる考えはないか。

### 2 児童館の改築について

- (1) 児童館の改築は、平成27年为目标年となっているが、今任期中の改築は考えられないか。
- (2) 改築場所について  
現在地 行田公園      スポーツ・健康の森公園エリア内やサン・アビリティーズ滑川の活用

### 3 地震・津波対策について

- (1) 地震・津波の発生はいつごろと想定されるか。

- (2) 提案理由説明では、「防潮堤の補強・拡張・かさ上げ等、重点的に実施する」とあるが、私は滑川市には防波堤はあっても、防潮堤は存在しないと認識しているがいかがか。
- (3) 防災意識の高揚といえは聞こえは良いが、地震、津波災害にあまりにも過剰反応をしているとしか思えない。数千年先に想定される防災の為に、過剰なまでの投資はいかがなものか。



### 3 社会資本整備事業について

- (1) 堤防道路や早月川河川敷整備等の早月川左岸開発に取り組まれては。
- (2) 国道8号4車線化の整備促進に向けて新たな戦略を立てられては。



## 砂原 孝 議員（一般質問）

### 1 滑川市の企業誘致の課題と今後の取り組みについて

- (1) 市が企業誘致を進める際の一番の問題点は何か。
- (2) 企業立地は中長期的な計画を定め、整備を進めるべきと思うが当局の方針を問う。

### 2 市の遊休地の売却について

- ・ これまでの売却実績と今後の対応について



## 浦田 竹昭 議員（一般質問）

### 1 小水力利用促進について

- ・ 民間企業として初めてのアルプス発電(株)小早月川発電所の運転開始に伴い、今後の小水力利用促進につながる提案についての所見を問う。
  - ア 水利権による水資源利用料の用途についての提案として、本市の小水力利用促進を目的とした投資的使用について（例えば、ミニ、マイクロ水力発電所設置可能地点の調査、本市の詳細な包蔵水力調査について）
  - イ 地元企業による地元での発電（電力エネルギー）の地産地消、並びに行政としての小水力利用促進のバックアップとして、行政施設での電力消費、買取使用の検討について

### 2 ふるさとの振興策について

- ・ 東京圏東加積会の創立 60 周年記念事業の一環として、下大浦西光寺での盆踊り大会の実施、並びにみのわ温泉での宿泊交流に伴う提案についての所見を問う。
  - ア 地域の伝統・文化の保存・継承の観点から、新川古代神発祥の地である下大浦西光寺での昔ながらの盆踊り大会のDVDによる記録・保存について
  - イ 本市のただ 1カ所の山里の温泉宿泊施設である、みのわグリーンハウスの設備の充実と宿泊客拡大について（例えば、山小屋風の宿泊施設として、登山の拠点としてあるいはテニスの合宿として）
  - ウ みのわ温泉を身近にする観点から、入会橋からみのわ温泉までの直通道路として、また北アルプス横断道路のアクセスとしての早月川左岸道路（東部山麓道路）の早期完成について



## 水野 達夫 議員（一般質問）

### 1 子ども第一主義を掲げる滑川市における教育環境等について

- (1) 田中小学校耐震補強について
  - ア 5月2日以降、3度の説明会において、地域の方々やPTA(育友会)の意見を聴き、市の今後の方向性は。
  - イ 今定例会において設計費が補正計上されているが、今後のスケジュールは。
- (2) 通学路の安全性について
  - ア 春先からの全国各地での悲惨な事故を受けて、各小学校での通学路点検等は実施されたのか。
  - イ 通学路には歩道が整備されていない箇所が多々見受けられる。例えば、先月射水警察署管内で路肩の白線を引き直し、子どもたちが朝夕通学する際に歩くスペースを確保した事例がマスコミ等でも報道されていたが、滑川市でも導入できないか。
  - ウ 歩道にまで自転車がはみ出して駐輪されている地鉄西加積駅の状況は、把握されているか。
- (3) ふるさと教育の実施状況について
  - ア これまでに実施されたふるさと教育の実施状況は。
  - イ 郷土の自然を学ぶ場の一つにほたるいかミュージアムがある。昨年度は数校で実施されたが、今年度はゼロ。継続しないと意味はないと思うがいかがか。

### 2 消防広域化について

- (1) なぜ任意の協議会ですべてのことが決定していくのか。組織が立ち上がる前に議会及び市民の意見を聞くべきではないか。
- (2) 今回、消防広域化を実施するにあたり滑川市にメリットはあるのか。デメリットしか見当たらないがいかがか。

### 3 北陸新幹線開業後の公共交通網の今後の方向性について

- (1) 富山地方鉄道(株)が三セク会社へ参画することになったが、滑川市の公

公共交通網を考えると地鉄の存続は必要不可欠だと思う。今後早急に地鉄と話し合う気はあるか。

- (2) 富山県が実施した並行在来線新駅設置可能性調査の結果が公表されたが、滑川市は現時点で新駅設置についてどう考えているのか。

## 古沢 利之 議員（一般質問）

### 1 水道水源の保護について

- (1) 保護のために条例等が必要との認識に変わりないか。
- (2) 市単独では「実効性に課題がある」とされた。県・隣接市町への働きかけ等はなされたのか。

### 2 難聴福祉について

- (1) 聴覚障害者と認定された方以外の難聴者の状況（人数等）は把握されているか。
- (2) 市役所窓口・公共施設等に補聴システムのひとつである磁気ループ（ヒアリングループ）の導入を検討してはどうか。

### 3 学校図書館司書の拡充について

- (1) 学校図書館に司書が配置されて以降の評価を確認する。
- (2) 本年度、学校図書館司書について交付税措置されたと聞く。これを活用して司書の配置を拡充すべきではないか。





## 高木 悦子 議員（一般質問）

### 1 市民の健康増進施策について（ほたるいか音頭体操作成を提案する）

- (1) 東福寺野自然公園のパークゴルフ場の値下げからほぼ1年が経過するが、条例改正時には、「値下げによって利用者が増加し、市民の皆さんの健康の増進につながる」という説明もあったが、値下げ前と値下げ後での年間パスポートの利用者数並びにパークゴルフ場全体の利用者数の変化はどうか。
- (2) なめりCANクラブの近年の会員数の推移はどうなっているか。
- (3) 滑川室内温水プールの会員数の推移、あるいは利用者数の推移はどうなっているか。
- (4) 介護予防、生活習慣病予防には、日々の継続した運動が必要と考えるが、昨年9月の産業厚生建設委員会で視察をした徳島県の「阿波踊り体操」の滑川版「ほたるいか音頭体操」を作り、市民全体の健康づくりができないか。
- (5) NHKのテレビ体操のように、Net3で「ほたるいか音頭体操」を流し、市民の皆さんの基礎体力の維持につなげられないか。
- (6) 「いきいき市政講座」のメニューに「ほたるいか音頭体操の指導」が加えられないか。

### 2 災害に対する各家庭での備えを促す方策を問う

- (1) 「滑川市木造住宅耐震改修支援事業」の過年度の利用件数はどうか。
- (2) 住宅の耐震診断に対する県の費用助成制度があるが、滑川市での過年度の利用件数は把握しているか。
- (3) 耐震費用は平均で150万円程度という数字もあるが、居間や寝室だけでも安全確保をするなど、60万円の助成の範囲内（30万円自己負担）でもできる耐震方法などを周知すべきではないか。

- (4) 富山県の地震保険の加入率は極めて低い。非常用持ち出し袋などの備えも不十分である。全国に比べて、防災への意識が高くない現状を打開するための取り組みが必要ではないか。
- (5) 津波の前に、家屋倒壊の前に、家具の転倒を防ぐことが第一である。岐阜県恵那市の「高齢者宅の家具転倒防止金具取付けボランティア作戦」のような取り組みはできないか。

### 3 市長の発言に慎重さを求める

- ・ 市長には、3万4千市民の代表という立場もあれば、行政の長としての立場もあれば、一人の政治家という立場もあると思われるが、場面に応じた発言の慎重さに欠けているのではないか。「滑川市としての見解」を発言するにあたっては庁議に諮るなど、市幹部との意思疎通がきっちりで行えているのか。

## 中島 勲 議員（一般質問）

### 1 住民の安全・安心について

- (1) 中川河口から上市川河口に至る防潮堤の安全対策を含む防災対応を早急に実施せよ。
- (2) 緊急時における学校から家庭への連絡方法は、どのようにされているのか。
- (3) 毎年同様な中身の除雪計画でなく、実情に合った計画を策定すべきではないか。
  - ア 道路が狭く機械除雪ができない。
  - イ 高齢化の進行
  - ウ 空き家空き地の増加
- (4) 地下水の状況について
  - ア 水位の把握は、どの程度しているのか。
  - イ 地下水の採取に関する条例は、機能しているか。
  - ウ 使用量上位5社の揚水量はどの位か。
  - エ 地下水利用の消雪は、まったく考えていないのか。

### 2 市税(市民・固定資産)の収入状況について

- (1) 収納率(現年、滞納)はどうか。
- (2) 不納欠損の傾向と、発生の大きな要因は何か。
- (3) 市税等徴収対策室の設置効果と、課題があるとすれば何か。

### 3 全国高校総合文化祭について

- ・ 積極的に協力すべきと思うが、当局はどのように考えているか。



## 原 明 議員（一般質問）

### 1 市公共施設の運営について

- (1) レストラン光彩の営業時間の見直しについて
- (2) 市民交流プラザ内研修室の使用時間と料金の見直しについて
- (3) ほたるいかミュージアム等の展示物説明や案内看板(中国語、韓国語、ロシア語、英語)の設置について

### 2 農業問題について

- (1) 大規模経営農家(集落営農、個人、法人)の現況について
- (2) 人・農地プランの取り組みについて

### 3 災害に強い「人」づくりについて

- ・ 防災訓練と防災士養成への取り組みについて



## 石倉 正樹 議員（一般質問）

### 1 指定管理者制度について問う

- (1) 管理を行わせる施設について
  - ア 成果は出ているのか。
  - イ これまでに大きな問題点はあったのか。
  - ウ 今後も続けるのか。
  - エ 新たに増える見込みの施設はあるのか。
  
- (2) 指定管理者 財団法人滑川市体育協会の所管する3施設について  
(運動公園(有金・堀江・本丸の各野球場)、総合体育センター、下梅沢テニスコート)
  - ア 滑川市民のために、使用しやすく管理されているのか。
  - イ 利用者数(率)は増えているのか、減っているのか。
  - ウ 他市町村の利用について、滑川市民との優先順位はあるのか。
  
- (3) 指定管理者 財団法人滑川市文化・スポーツ振興財団の所管する4施設について  
(市民交流プラザ、市民会館(本館、コミュニティーホール)、市ゲートボール場、市みのわテニス村)
  - ア 滑川市民のために、使用しやすく管理されているのか。
  - イ 利用者数(率)は増えているのか、減っているのか。
  - ウ 他市町村の利用について、滑川市民との優先順位はあるのか。

### 2 防災の取り組みについて問う

- (1) 県の津波シミュレーションから、津波ハザードマップの全戸配布はいつごろか。
  
- (2) 防災ラジオの申し込み状況は集計できたのか。
  
- (3) 町内会単位による自主防災組織数(率)の現状は。
  
- (4) 市民への防災に対する意識づけから、市全体での防災訓練を実施すべきと思うが。





## 岩城 晶巳 議員（一般質問）

### 1 明るく元気なまち推進事業について

- ・ 今年度は好評で締切り前に予算額の3,000千円をオーバーしてしまったとのことであるが
  - ア 好評だった要因は。
  - イ 地域活性化の起爆剤であり、住民の皆さんの要望でもあるため、満額で答えてもらいたい。

### 2 東滑川駅の整備について

- ・ 並行在来線の第三セクター会社への移行に向けて
  - ア 駐輪場の整備について、3棟設置の計画が2棟で終わっているが、どうするのか。
  - イ パークアンドライドとしての整備を。
  - ウ 山側からの入場口の設置とその周辺の整備を。

### 3 資本の整備について

- (1) 市道宮窪大島線拡張整備は、先般の県への重点要望説明でこれで完了したかのような発言があったが、1.6kmがまだ残っていることを忘れてはならない。
- (2) 県道栗山追分線は、追分東交差点からの延長計画について、再度県への要望事項に組み入れるべきである。（交通量の問題より排水問題として）
- (3) 東部小学校学童保育施設（ほのぼの館）前の道路について、車がスピードを出して往来している。児童の安心安全を考えて「段差舗装」にならないか問う。



## 野末 利夫 議員（一般質問）

### 1 防災・減災ニューディール対策について

- (1) 緊急災害時に対応するためのBCP(事業継続計画)策定支援の取り組みについて、当局の見解を問う。
- (2) 実践的防災教育総合支援事業について
- (3) 防災教育アドバイザーを派遣し、児童生徒への授業と教諭対象の研修会を実施してはどうか見解を問う。
- (4) 橋梁の長寿命化修繕のスケジュールと修繕時期はいつごろか問う。
- (5) 災害時ホームページ代理掲載についての考えを問う。
- (6) 小・中学校施設の防災機能の向上について
- (7) 市内にある鉄筋コンクリートで、3階建て以上の福祉施設及び民間施設に対し災害協定を結び、市民の緊急時における避難施設としてはどうか見解を問う。

### 2 福祉政策について

- ・ 研修を受けた60歳以上のシルバー世代を妊産婦のいる家庭の家事や育児を支援するため派遣する事業で「子育て支援」と「シルバー世代の生きがいづくり」の両面で効果が期待できることから、本市でも実施できないか所見を問う。

